

## 2019年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト(中部東海地区大会)実施概要

今回で5回目となる今年は、日中青少年交流推進年です。

東海・北陸地区の高等学校生と、中部東海地区の大学生、さらに南京大学の一部提携大学が参加し、江蘇国際文化交流センターと南京大学、愛知大学の協力のもと、今年も盛大に開催します。

“江蘇杯”は中国語を披露するための活躍の場と、中国屈指の大学で学ぶ機会や江蘇省への文化旅行等を提供し日中両国民の理解と友好を深め、日本の学生の中国語学習熱を高めること目的に実施しています。

### 1. 主催

日本側：愛知大学

中国側：江蘇国際文化交流センター、南京大学

### 2. 後援：中華人民共和国駐名古屋総領事館、江蘇省対外文化交流協会弁公室、愛知県、一般社団法人中部経済連合会、株式会社中日新聞社、一般社団法人東海日中貿易センター、特定非営利活動法人愛知県日本中国友好協会、特定非営利活動法人中部日本華人卓球協会、愛知大学孔子学院

### 3. 開催日時・会場

高等学校の部

2019年12月7日(土) 9:30 開始(予定)

大学の部(初級班・中上級班決勝)

2019年12月7日(土) 13:00 開始(予定)

愛知大学 名古屋キャンパス<sup>※1</sup> グローバルコンベンションホール(愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番6)

名古屋駅より徒歩約10分 またはあおなみ線「ささしまライブ駅」下車歩行者デッキ直結

<http://www.aichi-u.ac.jp/profile/campus.html>

※1：駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

### 4. 参加資格について

出場希望者は以下のすべての条件に該当する必要があります。

※虚偽の申請があった場合、本大会への参加、賞および入賞活動への参加権を無効とします。

高等学校の部

- (1) 日本国籍を有し、東海・北陸地区(愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、富山県、石川県、福井県)の高等学校に在籍する高等学校生。
- (2) 両親のどちらも中国語を母語としない者で、参加者本人も中国語を母語としない者。
- (3) 中国語学習歴が1年未満で、中国語圏での学習歴および生活歴のない者。
- (4) 昨年度の本大会に参加し、いずれの賞(努力賞を除く)も獲得していない者。
- (5) 所定の申請書類を期日までに提出し、本コンテスト実施委員会の審査を通過した者(詳細は8.を参照)。

大学の部

- (1) 中部東海地区(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県)の大学に在籍する大学生または大学院生と、南京大学の一部提携大学(京都大学、奈良女子大学、津田塾大学、静岡大学)に在籍する大学生または大学院生。
- (2) 両親のどちらも中国語を母語としない者で、参加者本人も中国語を母語としない者。
- (3) **【初級班】**  
中国語学習歴が1年未満で、中国語圏での学習歴および生活歴のない者。  
※昨年度の本大会で初級班に出場し、いずれかの賞(ただし努力賞を除く)を獲得した者は、中上級班へ出場してください。
- 【中上級班】**  
中国語学習歴が1年以上で、中国語圏での学習歴および生活歴がいずれも2年を超えないもの。  
昨年度の本大会で中上級班に出場した者は、いずれの賞(努力賞を除く)も獲得できなかった者に限る。  
※今回参加する際の発表原稿は、未発表原稿とする。

(4) 所定の申請書類を期日までに提出し、本コンテスト委員会の審査を通過した者（詳細は8.を参照）。

## 5. 実施内容について

### 高等学校の部

- 朗読（A、Bあわせて4分以内）： A. 自己紹介（1分以内） 時間を超過した場合は減点対象となります。  
B. 朗読課題文2編のうち1編を選択（詳細は添付4を参照）。  
※自己紹介の際、学校名は名乗らないでください。

### 大学の部

- (1) 初級班（A、Bあわせて5分以内）： A. 自己紹介（1分以内）時間を超過した場合は減点対象となります。  
B. 朗読課題文2編のうち1編を選択（詳細は添付5を参照）。  
※自己紹介の際、学校名は名乗らないでください。
- (2) 中上級班（A、Bあわせて7分以内）：  
A. スピーチ4分以内：内容は中国に関するもので、自身で準備した作品に限る。  
※冒頭、学校名は名乗らないでください。  
※応募時の提出原稿と当日の発表内容に、大幅な変更があった場合は減点となる可能性があります。  
B. 回答：スピーチ終了後、審査員による口頭とスクリーン表示形式等による2つの質問が中国語でなされます。  
質問は、スピーチに関する内容と江蘇省に関する内容の各1問で、中国語で回答いただきます。  
江蘇省に関する資料は、事前審査通過者にのみ、郵送またはメールでご連絡します。

## 6. 審査基準について

当日、中国側と日本側で構成される審査員により審査し、10点満点で、0.1点単位で点数化します。

- 高等学校の部：A. 自己紹介（4点）：内容、発音、単語や抑揚等  
B. 朗読（6点）：熟練、発音、技巧等

### 大学の部：

- (1) 初級班：A. 自己紹介（4点）：内容、発音、単語や抑揚等  
B. 朗読（6点）：熟練、発音、技巧等  
(2) 中上級班：A. スピーチ（7点）：内容、発音、技巧や効果等  
B. 回答（3点）：正確さ、完成度、流暢さ等

※ 各分野とも、指定された制限時間を超えた場合は減点となります。

## 7. 賞について

### 高等学校の部：

- (1) 一等賞 愛知大学賞（3名）：賞状の授与および図書カード1万円  
(2) 二等賞（8名）：賞状の授与および図書カード5千円  
(3) 中華人民共和国駐名古屋総領事賞（1名）：賞状の授与および図書カード1万円  
(4) 記念賞（参加者全員）：記念品贈呈

### 大学の部：

- (1) 特等賞（中上級班から1名）：賞状の授与および以下よりいずれかを選択可。  
ただし、昨年度、中上級班に参加し8日間の江蘇省文化旅行に参加したものは③は選択できません。  
①南京大学（修士課程）への留学（2-3年）<sup>※1</sup>  
（中国政府奨学金への推薦資格を授与、中国政府奨学金への審査を通過した場合に以下を適用。  
学費・宿舍費・医療保険および毎月の生活費を含む奨学金を支給。航空券等は自費とする。  
賞獲得者は2020年1月以降、南京大学のいずれかの研究科へ申請書を提出のこと）  
研究科等情報は以下のURLを参照のこと。  
<http://grawww.nju.edu.cn/main.htm>  
②南京大学での中国語学留学（1 Semester<sup>※1</sup>）の奨学金（学費）。他は自費とする。  
（2020年9月から留学を希望する場合は所属大学の手続きに基づいた上で2020年5月末までに、  
南京大学ホームページ上での所定の入力手続きを完了してください（その後、関係書類を受領の際には  
400円が必要です）  
③8日間の江蘇省文化旅行の参加（2020年8月予定）  
往復国際航空券および中国到着後の旅行費用。

- (2) 一等賞 (11 名) : 賞状の授与および以下よりいずれかを選択可。  
 ただし、昨年度、中上級班に参加し 8 日間の江蘇省文化旅行に参加したものは②は選択できません。  
 ①南京大学での 1 セメスター中国語学留学※<sup>1</sup>の奨学金 (学費)。他は自費とする。  
 ②8 日間の江蘇省文化旅行の参加 (2020 年 8 月予定)。  
 往復国際航空券および中国到着後の旅行費用。
- (3) 二等賞 (16 名)  
 賞状の授与および南京大学 4 週間の短期中国語留学※<sup>2</sup>(2020 年 8 月予定)の奨学金 (学費)。
- (4) 中華人民共和国駐名古屋総領事賞 (初級班から 1 名) : 賞状の授与および図書カード 1 万円
- (5) 中華人民共和国駐名古屋総領事賞 (中上級班から 1 名) : 賞状の授与および図書カード 1 万円
- (6) 中日青少年交流推進年記念賞 (中上級班から 1 名) : 賞状の授与および商品券 3 万円
- (7) 記念賞 (参加者全員) : 記念品贈呈

- ※ 特等入賞者および一等入賞者が 8 日間の文化旅行参加権を放棄した場合、主催者は 2 等入賞者に 8 日間の文化旅行を選択できる旨の通知を行います。その通知は、大会時の成績上位者から順に通知し、選択いただきます。
- ※<sup>1</sup> ビザおよび航空券等は各自で手配いただきます。なお、留学に関する手続きは、南京大学および在籍する各大学の規程等に基づき、各自行ってください。コンテスト終了後に、南京大学から直接本人に入学に関する方法等が連絡されます。修士課程への留学は 1 年間の猶予があります (2021 年 9 月入学まで延長可)。
- ※<sup>2</sup> 渡航にかかる航空券や、ビザ等は各自手配ください。

## 8. 申込方法等

### 高等学校の部

- (1) 必要書類 : ①参加申込書 1 通 (添付 1 参照) ②所属高等学校の生徒手帳等、顔写真頁 (写) 1 通 (モノクロ・A4)
- (2) 申込方法 : 必要書類を、以下【提出先・問合せ先】まで郵送のほか、①のデータを同連絡先に記載のメールアドレスまで、メール本文に氏名を記載の上、送信提出のこと (①を送信の際は自署サイン箇所は入力してください)。
- (3) 申込締切 : 2019 年 10 月 23 日 (水) 当日消印有効 (メール送信提出期限は、同日 17 時まで)

### 大学の部

#### [初級班]

- (1) 必要書類 : ①参加申込書 1 通 (添付 2 参照) ②所属大学の学生証 (写) 1 通 (モノクロ・A4)
- ③音声ファイルデータ
- 最初に「氏名」「課題文番号」のみを中国語で言ってから、続いて朗読課題文を録音してください (自己紹介および大学名は不要)。
  - 音声ファイルは mp3、wma 等のデータ形式としてください。
  - ファイル名は「氏名」としてください。
  - 音声が鮮明に聞こえるように録音してください。
  - 容量等の都合で送信が困難な場合は、以下の URL も参考にしてください。  
<http://firestorage.jp/> (アップロード式 (無料))  
ただし、この方法で提出した場合は、提出した先の URL を【提出先・問合せ先】で指定のメールアドレスまで、必ず連絡してください。連絡がない場合は、受取ができません。
- (2) 申込方法 : ①②を、以下【提出先・問合せ先】に郵送の上、①③のデータを同連絡先に記載のメールアドレスまで送信提出のこと (①を送信の際は自署サイン箇所は入力してください)。
- (3) 応募期限 : 2019 年 10 月 23 日 (水) 当日消印有効 (メール送信期限は、同日 17 時まで)
- ※申請者が 10 名を超えた場合、南京大学関係者による事前審査を行います。

#### [中上級班]

- (1) 必要書類 : ①申込書 1 通 (添付 2 参照) ②所属大学等の学生証 (写) 1 通 (モノクロ・A4)
- ③スピーチ原稿 (添付 3 参照。中文・日文の各 1 通を所定の様式により提出)
- ④音声ファイルデータ
- 最初に「氏名」「スピーチタイトル」のみを中国語で言ってから、続いてスピーチを録音してください (大学名は不要)。
  - 音声ファイルは MP3、WMA 等のデータ形式で保存してください。

3. ファイル名は「氏名」としてください。
4. 音声は鮮明に聞こえるように録音してください。
5. 容量等の都合で送信が困難な場合は、以下の URL も参考にしてください。

<http://firestorage.jp/> (アップロード式 (無料))

ただし、この方法で提出した場合は、提出した先の URL を【提出先・問合せ先】で指定のメールアドレスまで、必ず連絡してください。連絡がない場合は、受取ができません。

(2) 申込方法：①～③を、以下【提出先・問合せ先】に郵送の上、①③④のデータを同連絡先に記載のメールアドレスまで送信提出のこと（①を送信の際は自署サイン箇所は入力してください）。

(3) 応募期限：2019年10月23日（水）当日消印有効（メール送信提出期限は、同日17時まで）

※申請者が10名を超えた場合、南京大学関係者による事前審査を行います。

※いずれの部門も、応募書類は返却しません。

※応募書類に不備があった場合は失格となります。ご注意ください。

#### 9. 大会参加のための交通費支給について（高等学校の部）

遠方からの参加者（愛知、三重、岐阜、静岡西部地区を除く）には、大会参加のための片道分交通費が一定額補助されます。詳しくは、後日届く大会参加通知をご確認ください。

また、静岡県内の高等学校に通学されている方は「地区」のチェック欄にも記載くださいますようお願いいたします。

#### 10. 大会参加通知について（高等学校の部、大学の部）

2019年11月1日（金）～5日（火）までに、申込者本人にメールにて連絡します。

なお、事前審査、当日審査結果に関する問い合わせは一切受け付けません。ご了承ください。

- |     |     |  |
|-----|-----|--|
| 11. | 添付1 | 高等学校の部 2019年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト参加申込書             |
|     | 添付2 | 大学の部 2019年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト参加申込書(初級班・中上級班共通)   |
|     | 添付3 | 大学の部(中上級班) 2019年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト原稿(中国語版、日本語版) |
|     | 添付4 | 2019年江蘇杯 高等学校の部 朗読課題文(2編)                      |
|     | 添付5 | 2019年江蘇杯 大学の部(初級班) 朗読課題文(2編)                   |

【提出先・問合せ先】※問合せはメールにてお願いします  
〒453-8777  
愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番6  
愛知大学 国際交流課 国際教育推進係  
“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト実施委員会  
E-mail : stglobal@ml.aichi-u.ac.jp